

ROTAKURU III

ロタクル スリー

回転型 LED モジュールシステム (筐体内設置型)

取扱説明書

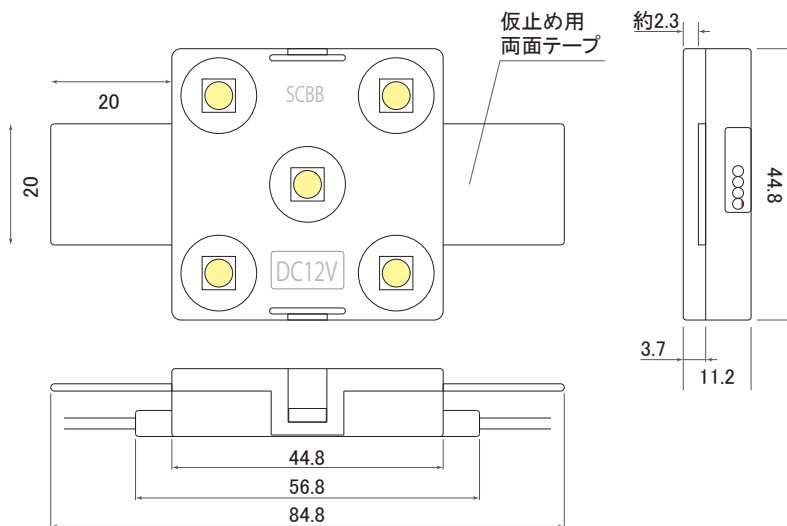
ご使用前に必ずお読みください



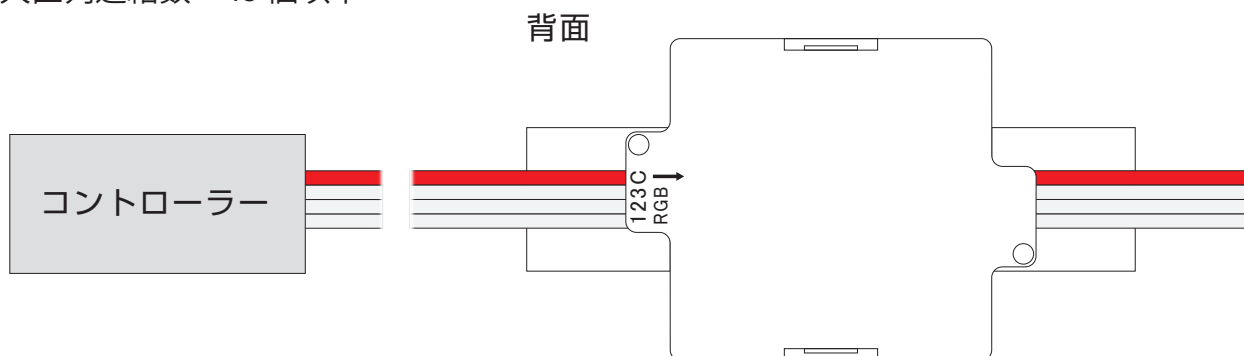
回転型 LEDモジュール

製品仕様

素子	: 韓国製 3Chip
サイズ	: W44.8×D44.8×H11.2mm
本体材質	: ABS
電線	: ULAWG18 (4C)
モジュール間	: 135mm
モジュールピッチ	: 180mm
駆動電圧	: DC12V
消費電力	: 1.32W
重量	: 33g
指向角度	: 120°
輝度	: 1球あたり 6,000mcd 以上
色温度	: 8000K
設置環境	: カバー内設置
放熱	: 放熱回路構成
力率	: 97%以上



※ 最大直列連結数=48 個以下



※モジュールを仕込む四角の穴をあける際には、45mm×45mm（横×縦）の開口を推奨します。
 ※モジュールの背面に<A> 又は などのアルファベットの表記があるものが電気信号の①番（RGBのR）にあたるものになります。
 ※モジュールの接続線は屋内用です。屋外で使用する場合は、筐体内に設置してください。
 ※LEDモジュールを屋外で使用する場合は、モジュール及び電線保護のためアクリル製カバーなどで保護し、水などによる故障の対策をしてください。

専用コントローラー

【SCBB-CTR-IK200】

最大直列接続数：5球モジュール 80 個以下
 プラ BOX 外形寸法：81×131×35

【SCBB-CTR-IK600】

最大直列接続数：5球モジュール 240 個以下
 プラ BOX 外形寸法：140×140×40

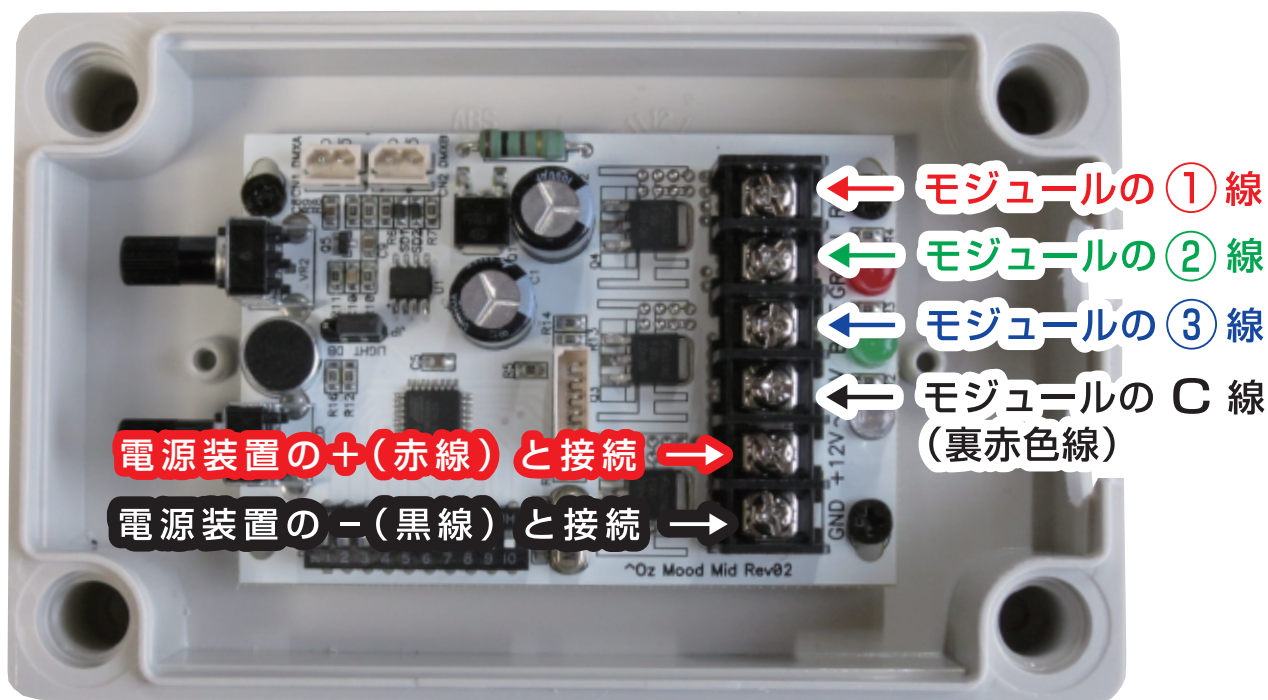
※コントローラーに連結する電線は、干渉部が損傷しないようビニールテープなどで保護してください。
 ※コントローラー BOX は、防水 BOX に入れるなど水気及び結露が無いように設置ください

防水型 LED電源装置 【PSE 取得電源】

モデル	入力電圧	出力電圧	最大出力	サイズ	5球最大 使用可能数
HLG-40H-12	AC90 ~ 305V	DC12V	40W	L171×W61.5×H36.8	18 個
HLG-80H-12			60W	L195.6×W61.5×H38.8	27 個
HLG-120H-12			120W	L220×W68×H38.8	57 個
HLG-150H-12			150W	L228×W68×H38.8	72 個
HLG-240H-12			192W	L244.2×W68×H38.8	90 個
HLG-320H-12			264W	L252×W90×H43.8	144 個

※システムでは、こちらの電源を必ずご使用ください。

回転型モジュールとコントローラーの接続図



※上図は SCBB-CRT-1K200 です

①モジュールからの4線を上図のように接続します。

(モジュール背面番号参照)

②電源装置の出力 (Output) から出ている DC12V の (+)、(-) 端子を上図のように接続します。

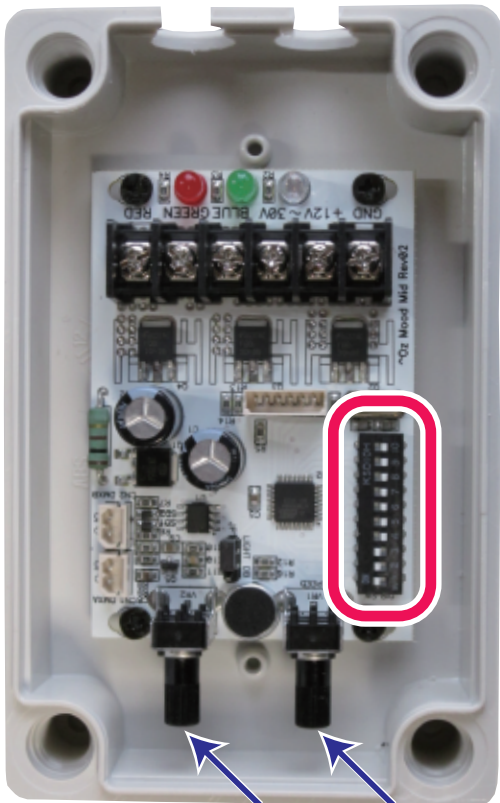
※コントローラーにモジュールの配線が完全に終わってから電源を ON にしてください。電源が ON になっている状態で配線をするとうショートが発生し、コントローラーが破損する場合があります。

※コントローラーは必ず防水 BOX に入れてご使用ください。また、接続配線も屋外では必ず防水接続を行ってください。

※LED モジュール、コントローラー及び電源を設置する際、環境温度が高い場合はコントローラー及び電源の負荷率を下げてご使用ください。

コントローラーの演出モード

※下図のスイッチ 1～9 番にそれぞれ演出パターンがプログラムされています。
ON にしたモード（単体選択～複数選択）が 1 番から 9 番の順で演出されます。



点滅・演出モード機能

- 1 番 ON：2 点 1 減回転モード
(ぐるぐる回るような感じのモード) →10 回
- 2 番 ON：モード①の反対方向 →10 回
- 3 番 ON：モジュール全体が On/Off の繰返し →10 回
- 4 番 ON：モジュール全体が調光しながら
On/Off の繰返し →6 回
- 5 番 ON：XXYXXYXXY～の X グループと Y グループで
分けて交互に調光しながら On/Off の繰返し
X・Y グループ →各 5 回
- 6 番 ON：R-RG-RGB- 全体 Off の繰返し →10 回
【矢印点滅の演出に最適】
- 7 番 ON：モード⑥の反対方向 →10 回
- 8 番 ON：モード①②④をセットで演出
- 9 番 ON：モジュール全体が点灯

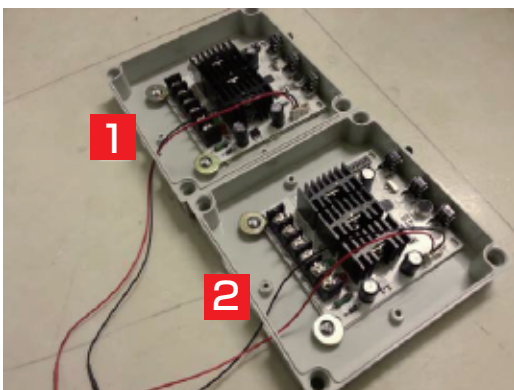
- 10 番：通信スイッチ
(※単体で、10 番が ON の場合には何も動作をしないので
ご注意ください)

演出スピード調節ボリューム

明るさ調節ボリューム

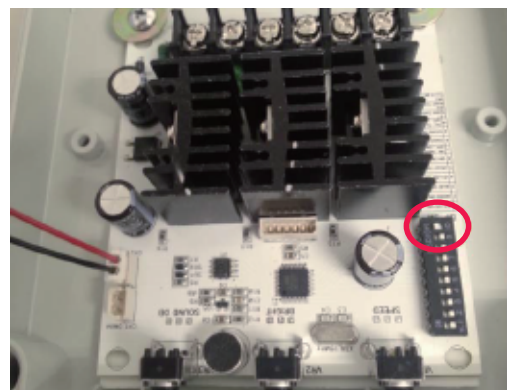
コントローラー通信線連結方法

回転型 5 球モジュールを複数のコントローラーで連結し、1 つのコントローラーで
パターンを制御する必要がある場合は、下図のように接続します。



2 台コントローラーの接続方法

(①がメインコントローラーで②は受信機
として使用する場合、上図のように②の
10 番スイッチを ON にする)



メインコントローラーから信号を受ける
だけの受信機としてのコントローラーは
10 番スイッチを ON にします。

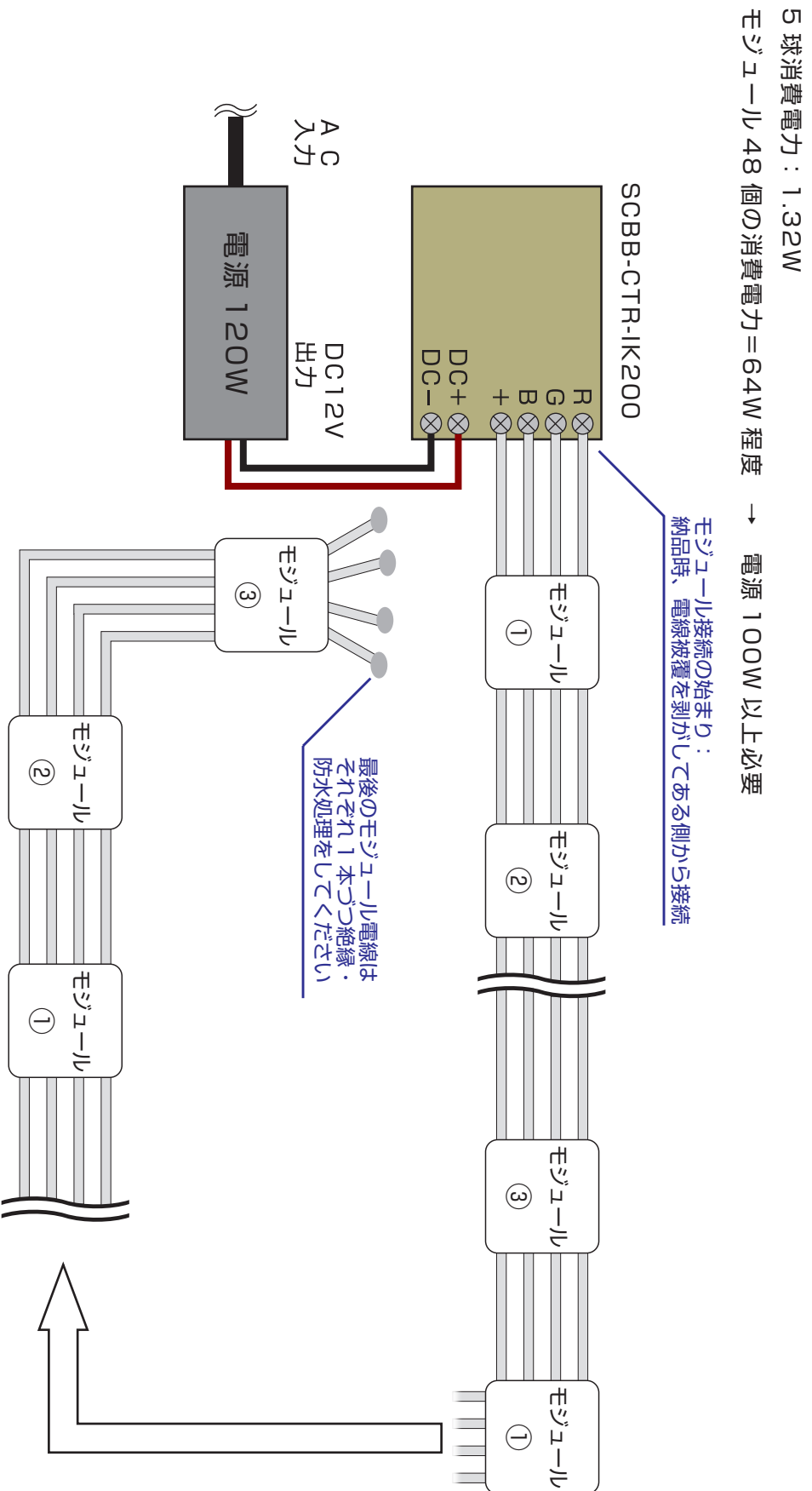
※コントローラーの 10 番スイッチを OFF にすると、それがメインコントローラーになります。

※コントローラーの 10 番スイッチを ON にすると、受信機として動作します。

※このようにコントローラーの並列接続ができるので、大規模（回転型モジュール 240 個以上
使用時）であっても同じパターンで制御が可能になります。

回転型モジュール「48個」の場合の配線図：小規模

※ 最大直列連結数=48個以下



※ DC側の配線は、電圧降下を考慮し「太く短く」配線してください。

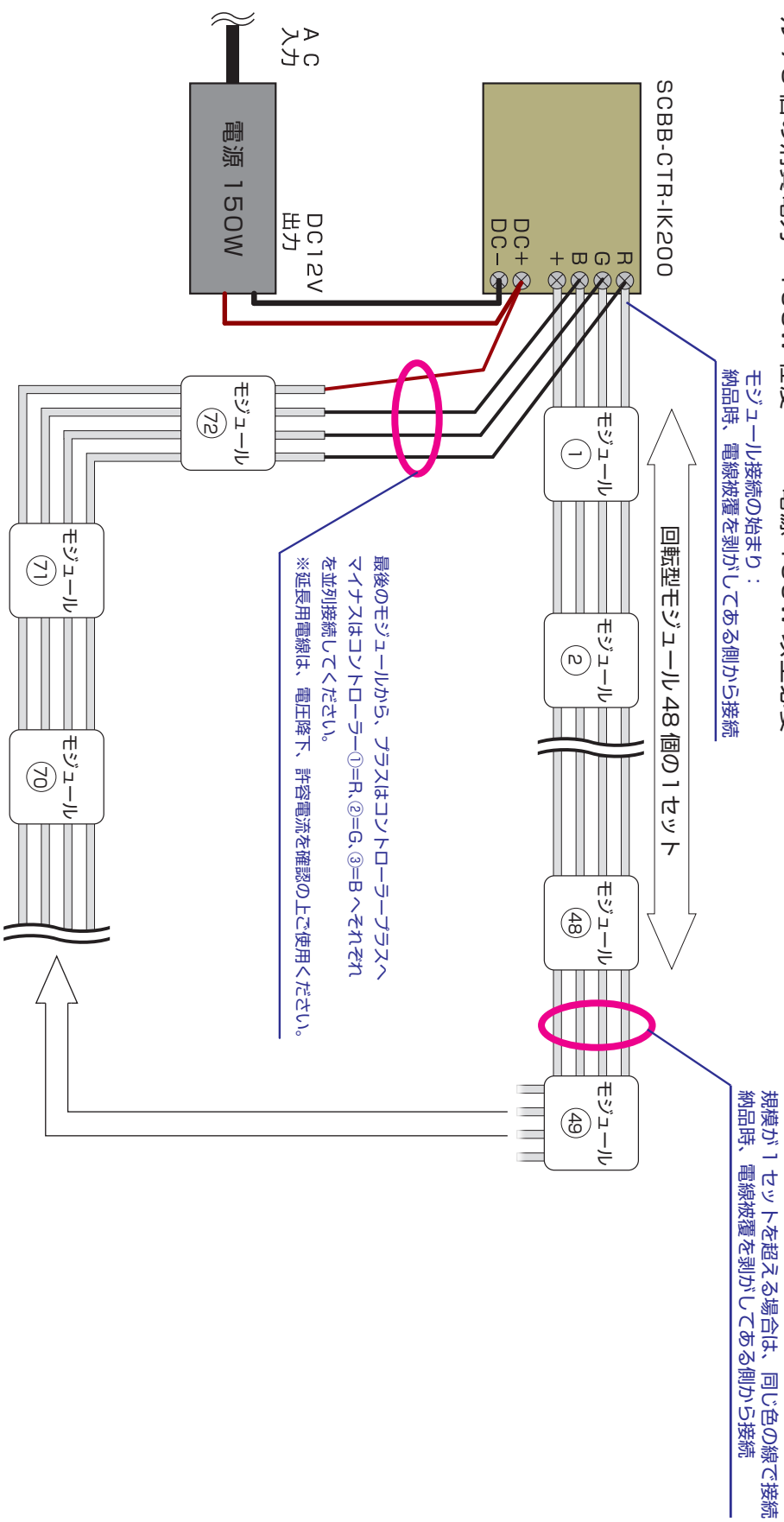
また、屋外でご使用の場合は確実な防水接続をお願いします。

回転型モジュール「72個」の場合の配線図：中規模

5球消費電力：1.32W

モジュール78個の消費電力=103W程度 → 電源150W以上必要

※最大直列連結数=48個以下



※DC側の配線は、電圧降下を考慮し「太く短く」配線してください。また、屋外でご使用の場合は確実な防水接続をお願いします。
モジュール間配線切断及び延長接続時の注意点

回転型LEDモジュールは電気信号制御のため、内部で3つ(①②③)で区別されています。演出パタンの確実な制御のために、接続時下記の注意が必要です。

1セットのモジュール(48個)は、①・②・③、①・②・③のように「①・②・③」の繰返しに繋がっています。

モジュールの途中で切断したり、前回の使い残ったものを接属使用の場合は、全体的に「①・②・③」の繰返しになるように配置し、接続する必要があります。

●モジュールの接続時、電線の接続は必ず同じ番号で接続する。未使用(48個)のモジュール接続は電線被覆を剥がしてある側が始まり側です。

●モジュールの途中で切断する際には、①・②・③の何で終わったのかを確認し残りモジュールの背面などに表記し、次回使用時に参照できるようにする。

例えば、モジュールを89個使用する場合、最後のモジュールは②となり残りのモジュールは「③・①・②・③・①～」となります。また、次回使用時にはモジュールの接続始まりが逆にならないようにしてください。

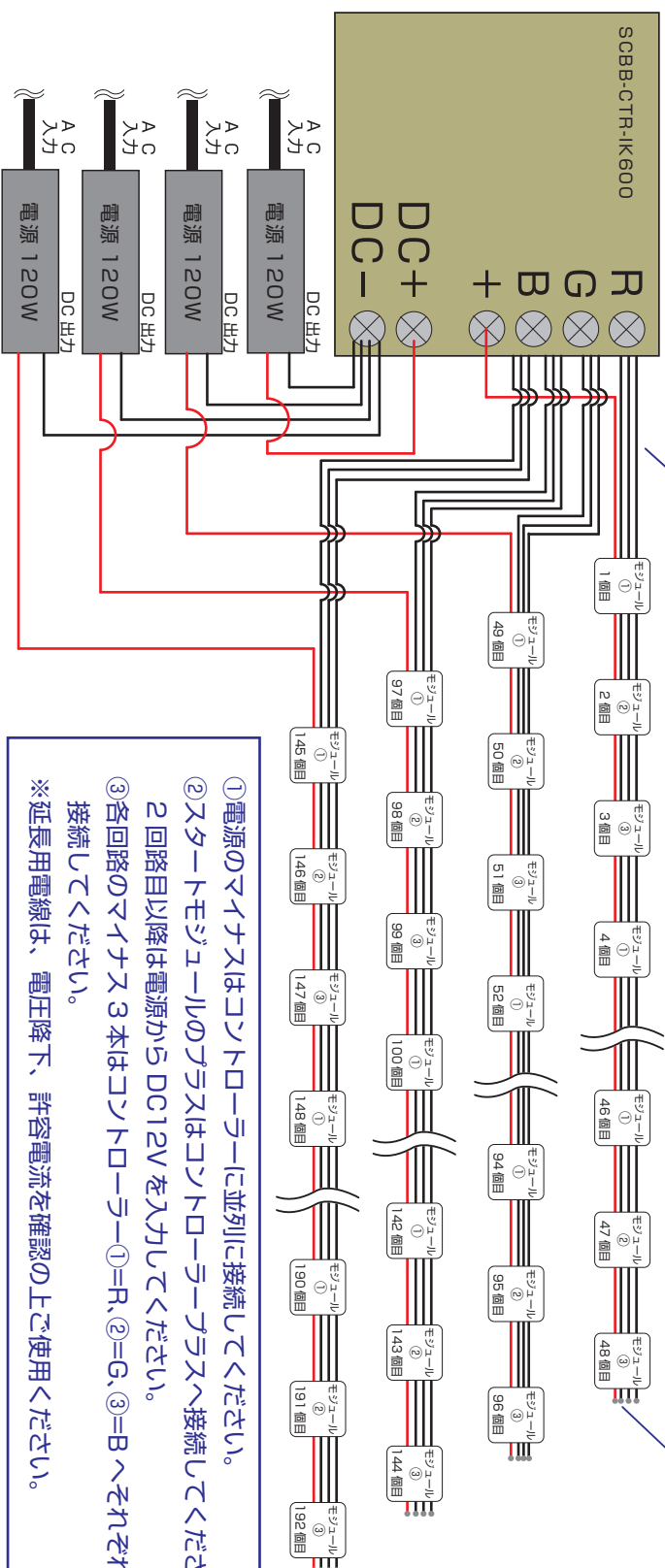
中規模の場合の配線図例 (モジュール72個以下)

回転型モジュール「192個」の場合の配線図：大規模

5球消費電力：1.32W

モジュール個の消費電力=254W程度 → 電源 420W 以上必要

※最大直列連結数=48個以下



モジュール接続の始まり:
納品時、電線被覆を剥がしてある側から接続

最後のモジュール電線は
それぞれ1本ずつ絶縁・
防水処理をしてください

- ① 電源のマイナスはコントローラーに並列に接続してください。
- ② スタートモジュールのプラスはコントローラープラスへ接続してください。
- ③ 各回路のマイナス3本はコントローラー①=R, ②=G, ③=Bへそれぞれを並列接続してください。

※延長用電線は、電圧降下、許容電流を確認の上で使用ください。

※全体のモジュールが240個を超える規模の場合は、
コントローラーが複数になり、上記配線の繰返しになります。
その場合、コントローラーはメイン（親機）サブ（子機）を分けます。

※DC側の配線は、電圧降下を考慮し「太く短く」配線してください。また、屋外でご使用の場合は確実な防水接続をお願いします。

モジュール間配線切断及び延長接続時の注意点

回転型LEDモジュールは電気信号制御のため、内部で3つ(①②③)で区別されています。演出パタンの確実な制御のために、接続時下記の注意が必要です。

- 1 セットのモジュール (48個) は、①・②・③、①・②・③の繰返しに繋がっています。
 - モジュールの途中で切断したり、前回の使い残ったものを接続使用の場合は、全体的に「①・②・③」の繰返しになるように配置し、接続する必要があります。
 - モジュールの接続時、電線の結線は必ず同じ番号で接続する。未使用 (48個) のモジュール接続は電線被覆を剥がしてある側が始まり側です。
 - モジュールの途中で切断する際には、①・②・③の何で終わったのかを確認し残りモジュールの背面などに表記し、次回使用時に参照できるようにする。
- 例えば、モジュールを89個使用する場合、最後のモジュールは「③・①・②・③・①～」となります。また、次回使用時にはモジュールの接続始まりが逆にならないようにしてください。

大規模の場合の配線図例（モジュール144個以上）

製品保証について

● 保証期間

回転型 LED モジュール (DC12V)	: 製品お買い上げ日より 2 年間
制御用コントローラー	: 製品お買い上げ日より 1 年間
AC/DC スイッチング電源	: 製品お買い上げ日より 2 年間

● 保証内容

- ・当製品の保証は、保証期間に取扱説明書にしたがって正常な使用をしていたにも関わらず、故障が発生した場合に LED モジュールはセット単位 (48 個)、コントローラー及び電源は個別に無償交換を約束するものです。
- ・保証期間内の無償交換は、故障製品の交換品をお客様に送付し、故障製品を返送していただくことを指します。

※交換に係る工事代、足場代など交換製品以外の負担は致しかねます。

※保証期間の例外

24 時間連続使用など、1 日 20 時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

- ・保証期間内であっても以下の項目に該当する場合は、無償交換の適用対象外とさせていただきます。
 1. 使用上の誤り、又は不当な修理や改造によって生じた故障、損傷
 2. 製品送付後の輸送、移動、落下等により生じた故障、損傷
 3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、静電気、異常電圧等の外部要因によって生じた故障、損傷
 4. 接続された他の機器が原因で生じた故障、損傷
 5. 車両、船舶等に搭載されたことによって生じた故障、損傷
- ・本製品を他社の提供する電源又はコントローラーでご利用した場合は、保証対象外となります。
- ・製品保証規定は、本製品についてのみ無償交換を約束するもので、本製品の故障又は、使用によるその他の製品 (システム構成品以外のもの) の損害については、その責任を一切負わないものとします。
- ・製品保証は、日本国内のみ有効です。

※万一故障がおきた場合は、お買い上げ日を特定できるものを添えて当社までお申し出ください。 また、保証期間外による故障の際にもご相談ください。

※仕様は、改良のために予告なく変更する場合があります



TAKU ks'

(タクケイズ)

〒916-0033 福井県鯖江市中野町 39-30
TEL 0778-77-2434 FAX 0776-31-2075
E-mail info@tiks-taku.com
<http://www.tiks-taku.com>